

# 平成 30 年度 事業計画書

一般社団法人 カーテンウォール・防火開口部協会

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

平成 30 年度事業計画については、会員はじめ関係各位のご理解とご協力の下で、本会の目的を達成するため、諸事業を実施するものとします。その基本方針及び事業活動事項は次のとおりです。

## A. 基本方針

1. カーテンウォール及び防火戸の健全な普及等を通じて、業界の発展と建築生産の近代化・合理化を推進します。
2. カーテンウォール及び防火戸について厳格化された建築基準法はじめ、関係諸課題への対応策に取り組めます。
3. カーテンウォール及び防火戸に関する品質の確保・人材の育成・契約の適正化等を通じ、業界地位の向上・中小企業対策等に貢献します。
4. 一般社団法人としての体制整備に取り組めます。
5. 社会保険の加入促進を図ります。

## B. 事業活動事項

1. カーテンウォール（CW）の技術基準の策定、調査研究及び普及促進
  - ・ CW 要素確認試験
  - ・ 受注実績調査
2. 防火開口部の技術基準の策定、調査研究及び普及促進
  - ・ 防火設備（窓）に関する構造方法についての研究
  - ・ ビル防火戸の通則的認定から個別認定への置換えの準備
  - ・ 包含関係試験の実施
  - ・ 防火性能委員会等の開催
  - ・ 証明証紙の発行
  - ・ 事業所登録・調査・立入検査・講習・研修の実施
  - ・ 生産実績調査
  - ・ 「基整促 F 12 防火設備（窓）に関する構造方法の告示化の検討」への参画

3. 開口部耐震補強枠の技術基準の策定、調査研究及び普及促進
  - ・ 開口部耐震補強枠の普及促進等（地方公共団体への啓蒙含む）
4. 人材育成・品質管理等に係る供給体制の整備
  - ・ 登録サッシ・カーテンウォール基幹技能者講習等の実施（更新講習等含む）
  - ・ 積算資格者の認定
  - ・ 施工管理者安全推進大会の開催
  - ・ 優秀施工者顕彰の推薦
  - ・ 契約適正化研修会の実施
  - ・ 技能検定への協力
5. 関係機関との連絡協調、情報交換等
  - ・ （一社）日本建築学会等への協力
  - ・ （一財）日本建築防災協会との連携
  - ・ （一財）建設業振興基金との連携
  - ・ （一社）建設産業専門団体連合会との連携
  - ・ （一社）建築性能基準推進協会、板硝子協会等関係団体との情報交換
6. 関係情報の提供
  - ・ 会報発行
  - ・ ホームページ等
7. その他目的達成のための事業
  - ・ 社会保険の加入促進